

管内月間火山概況（平成 20 年 4 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況

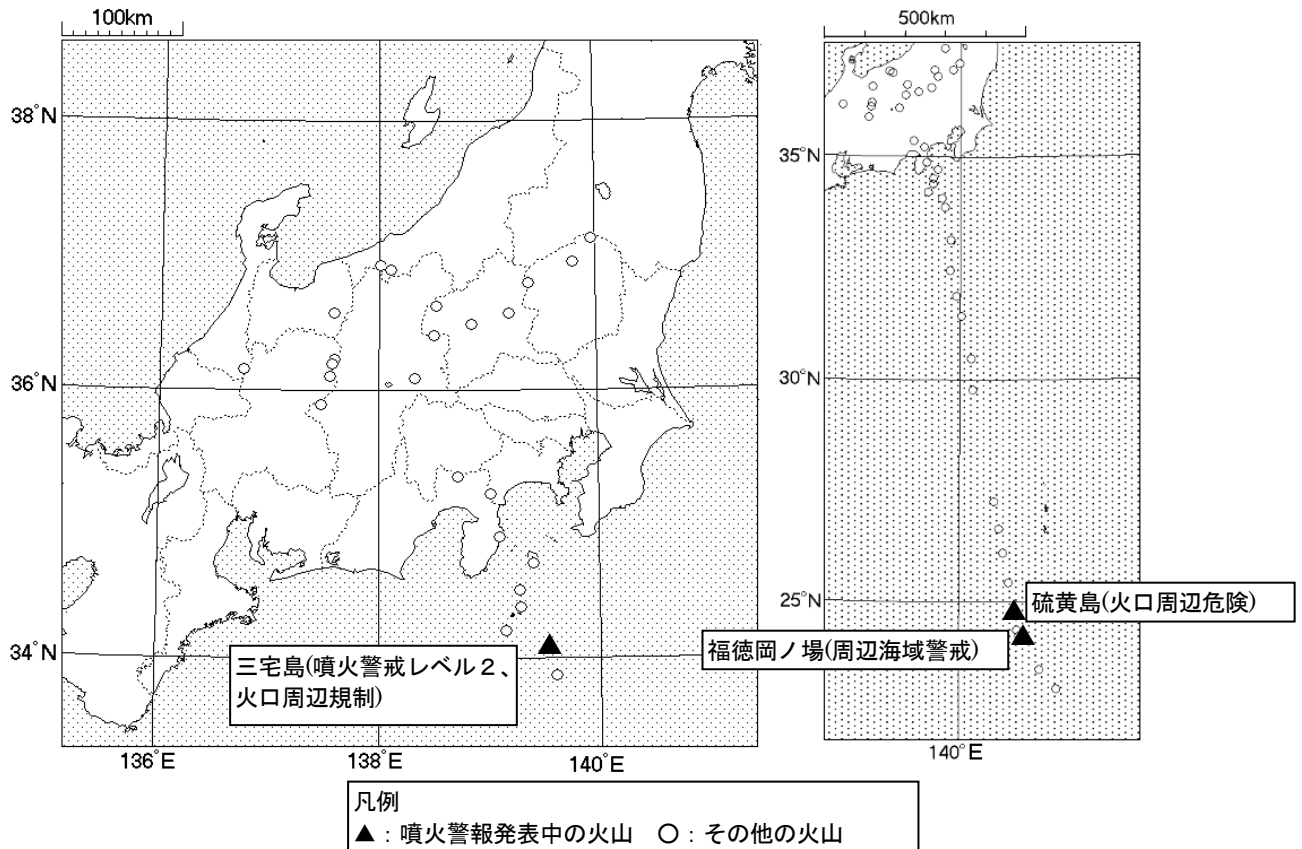
火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）：三宅島

（火口周辺危険）：硫黄島

噴火警報（周辺海域警戒）：福徳岡ノ場

噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）：草津白根山、浅間山、御嶽山、富士山、伊豆大島

（平常）：那須岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、新潟焼山、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、白山、箱根山、伊豆東部火山群、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ベヨネーズ列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、西之島、海形海山、海德海山、伊豆噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山



※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山に導入されている。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の管内月間火山概況（平成 20 年 5 月分）は平成 20 年 6 月 6 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省利根川水系砂防事務所、国土交通省金沢河川国道事務所、海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、東京工業大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、長野県、岐阜県、新潟県及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

草津白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

新潟焼山〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

白山〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続しています。

今後の火山活動に注意する必要がありますが、現在は静穏な状況で、三原山山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。

三宅島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

多量の火山ガス放出及び火山性地震のやや多い状態が続いています。火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口周辺では噴火に対する警戒が必要です。また、風下にあたる地区では火山ガスに対する警戒が必要です。雨による泥流にも注意が必要です。

八丈島〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）〕

国土地理院及び独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過していますが、島全体が大きく隆起する地殻変動は鈍化したものの現在も継続しています。

硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要です。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面に、長期にわたり火山活動によるとみられる変色水が確認されています。

福徳岡ノ場では小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められず、予報警報事項に変更はありません。